

衆議員議員選挙 白根市投票状況

12月18日に行われた衆議院議員選挙の、本市における投票状況を、お知らせします。運動期間の短縮や立合演説会の廃止など、公職選挙法の一部が改正された後の選挙だけに、有権者の関心もいまひとつで、本市の投票率は前回（昭和55年＝80.50%）を下回る結果となりました。

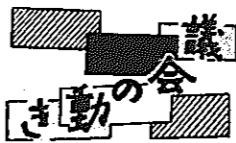
	男	女	計
当日の有権者数(人)	11,740	12,786	24,526
投票者数(人)	9,481	9,712	19,193
投票率(%)	80.76	75.96	78.26

【候補者別白根市得票数】

栗原博久(無新)	2,168票
松沢俊昭(社前)	3,608票
高沢健吉(民新)	260票
稲葉修(自元)	2,148票
渡辺紘三(自前)	3,688票
吉田正雄(社新)	729票
木暮山人(無新)	909票
小日向昭一(共新)	287票
佐藤隆(自前)	5,221票

【各投票所別投票状況】

投票所	投票者数(人)			投票率(%)
	男	女	計	
白根保育園	885	954	1,839	76.37
諏訪木保育園	717	747	1,464	75.93
旧戸頭小学校	220	226	446	76.50
茨曾根保育園	521	513	1,034	81.10
新飯田地域生活センター	625	641	1,266	83.45
沖新保保育所	202	205	407	84.97
庄瀬地域生活センター	656	658	1,314	80.51
誘物師児童館	237	243	480	82.62
南部公会堂	128	124	252	77.78
小林地域生活センター	359	361	720	79.03
戸石小学校	264	271	535	80.82
白井地域生活センター	542	562	1,104	81.48
笠巻保育所	335	330	665	79.55
大郷児童館	369	326	695	76.04
大鷲保育園	390	379	769	77.83
鷲ノ木保育園	269	269	538	71.83
中塩俵公会堂	242	252	494	80.72
根岸地域生活センター	293	297	590	80.05
高井集落開発センター	306	318	624	75.27
四ツ興野保育園	587	575	1,162	70.38
産業厚生会館	706	801	1,507	79.23
古川保育園	338	350	688	75.94
下鷲ノ木文化センター	290	310	600	80.32



12月定例市議会

除雪対策に千百万円を計上

可決された議案

▽昭和五十八年度白根市一般会計補正予算(第三号)

この補正予算では、職員給与の

改定などに、一億一千五百五十万四千円が計上されました。主な歳出は、職員給与の改定として二千九百六十六万六千円、除雪対策費千百万円。茨曾根地域に、果樹高度生産モデル団地を設置する

ため、五千四百九十九万六千円を、このほか農業関係分として農地流動化奨励金に六百十八万一千円などが、福祉関係では重度心身障害者の医療費として三百五十一万円が、老人ホーム入所委託に五百二

昭和五十八年度第七回定例市議会は、十二月七日から十四日までの会期七日間で開かれました。この定例会では、昭和五十七年度一般会計決算認定の件など十四件、人事案件四件、意見書二件、請願一件の、合計二十一件を、また、九月定例会で継続審査となっていた決算認定二件、請願二件についても審議しました。

十一万一千円、老人保健特別会計へ繰り出すために千四百四十三千円などとなっています。

会計補正予算(第一号) 収益的収入とし、工業用のガス売上金として、六千七百七十九千円を計上し、支出は、これを完結するための原ガス購入費に四千七百九十八万一千円を。また、ガスホルダー開放検査のための積立金千三百万円が主なものです。

▽昭和五十八年度白根市老人保健特別会計補正予算(第三号) 八千二百二十万円を追加しました。歳出は、老人医療費の支払い分として、七千三百五十六万八千円が大きなものとなっています。

▽昭和五十八年度白根市水道事業会計補正予算(第一号) 収益的収入に八百六十万円を計上し、支出の主なものは、ほ場整備事業による配水管の変更工事などです。

の一部改正

国家公務員の給与改正に準じ、本市職員の給与が四月一日にさかのぼり、率で平均二・〇四%、額で三千四百八十八円引き上げられました。

▽字の区域及び名称の変更について(二件)

五十九年二月一日から住居表示が、大通団地で実施されます。これにより大通団地内字名が次のように変更になります。

① 大字下塩俵字土居内→ 大通一丁目。

② 大字鷲ノ木新田字諏訪木島→ 大通二丁目。

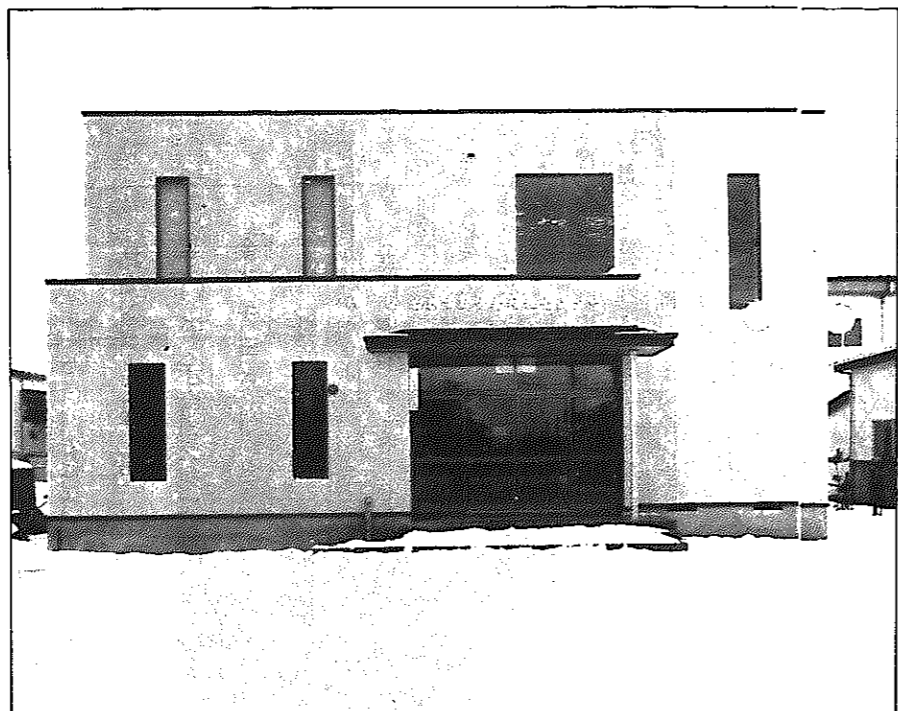
また、現在、大通団地の南で、民間の組合が進めている区画整理事業の施工区域内字名も、法律に基づき換地処分公告のあった日の翌日から、次のように変更になります。

① 大字下塩俵字タフ→ 大通南一丁目と大通南二丁目。

② 大字鷲ノ木新田字會根→ 大通南二丁目。

▽白根市勤労者福祉センター設置条例の制定

和泉工業団地内に、四千三百二十七万五千円の事業費で建設を進めてきた、勤労者福祉センターが



和泉地内に完成した勤労者福祉センター

完成しました。皆さんへの開放は四月一日からです。研修の場として大いに活用してもらうため、使用料の無料や使用の許可事項などを、条例で定めました。

▽新潟県消防団員等公債組合理約の変更

消防団員が殉職し、消防庁長官から特別功労章を授与された場合、千五百万円の特別賞金とつ金が受けられるよう、規約が一部改正されました。

同意された人事案件

● 公平委員に眞柄さんを再選

任期満了に伴うもので、眞柄一衛さん(七十歳、下鷲ノ木)が再選されました。眞柄さんは二期目です。

● 固定資産評価委員は笠井さん

任期満了に伴うもので、笠井宗作さん(六十六歳、能登五)が再選されました。笠井さんは三期目を求めています。

承認と継続審査の議案

▽専決処分の報告(承認)

昭和五十八年度一般会計予算に十二月十八日執行の衆議院議員選挙に必要な経費として、七百四万円が追加されました。

(継続審査) ▼昭和五十七年度白根市一般会計決算の認定 ▼昭和五十七年度白根市老人保健特別会計決算の認定 ▼昭和五十七年度白根市国民保険事業特別会計決算の認定

認定された議案

九月定例会で、閉会中の継続審査となっていた、昭和五十七年度のがス事業と水道事業の特別会計決算が認定されました。

可決された意見書

▽国立病院・療養所の整備・拡充を求める件

政府は五月二十四日に、行革大綱を閣議決定し、その中で国立病院療養所の統廃合・縮小、移譲、現場業務の全面下請けなどの方針を打ち出しています。しかしこれら施設は、当県の地域医療の推進をはかる上で、大きな役割りを果たしていることから、「廃止や地方自治体、民間への移譲計画の策定を取りやめること」などを、関係大臣へ要望するものです。

▽昭和五十九年度厚生省概算要求による「医療保険制度改革案」の反対に関する件

厚生省は五十九年度予算については、医療保険制度の抜本的見直しなどで、六千九百億円削減するとして大減省へ概算要求しました。具体的削減策として「被用者保険の加入者本人の給付率を、十割から八割に引き下げる」「ピタミン剤、感冒薬、胃腸薬などを保険適用から除外する」などで、患者に大幅な医療費負担を求める内容のため、これら改革を行わないよう関係大臣に要望するものです。

【採択された請願】▼人工透析患者に対する治療施設の設置に関する件 ▼昭和五十九年度厚生省概算要求による「医療保険制度改革案」の反対に関する件のほか一件。